

地域集会所の修繕費を補助
地域振興課地域振興係
 ☎22・7414
 自治会・町内会・区が所有している集会所の屋根のふき替えや外壁塗装、床の張り替え、出入り口の段差解消、トイレの改修など補助対象経費の2分の1以内(上限百万円)
 事前に同課へ相談の上、要望書を提出
 期6月29日(金)
 ※軽微な修繕や備品類の購



お知らせ Information

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)
 ▶市政情報番組「いわきWith」
 毎週月曜日 19:00~19:30
 毎週金曜日 13:00~13:30 (再放送)
 毎週土曜日 8:30~9:00 (再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス
 月~金曜日 7:44~/12:10~
 ▶古紙回収実施の有無 (当日に放送)
 回収日が月~金曜日 7:43ごろ
 回収日が土曜日 7:59ごろ

ラジオ福島 (1431KHz)
 市政情報番組 毎週土曜日 8:55~

市政だより
 福島放送 6月9日(土) 11:40~
 7月14日(土) 11:40~
 福島中央テレビ 6月16日(土) 9:25~
 福島テレビ 6月17日(日) 13:55~
 テレビユー福島 6月23日(土) 9:25~

シルミルいわき
 福島中央テレビ 6月24日(日) 11:40~
 ※変更となる場合がありますので、ふるさと発信課ソーシャルネットワークグループ(☎22-7503)へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

今月の納期 (納期限7月2日/月)
 市・県民税 第1期
 下水道事業受益者負担金 第1期

いわき市の人口と面積	人口 343,595人 (+ 337)
	男 169,965人 (+ 249)
	女 173,630人 (+ 88)
	世帯数 142,741世帯 (+ 476)
	面積 1,232.02km ²
	平成30年5月1日現在/(前月比)

児童手当現況届の提出
こども家庭課家庭支援係
 ☎27・8563
 5月分以前から児童手当を受給している方には、6月上旬に届出用紙を郵送します。必要事項を記入し、窓口にて提出してください。提出がない場合には、6月分以降の手当(10月支給予定)が差し止めとなりますので、ご注意ください。
 各支所(内郷支所を除く)

入は、補助対象となりませんので、詳しくは同課へお問い合わせください。

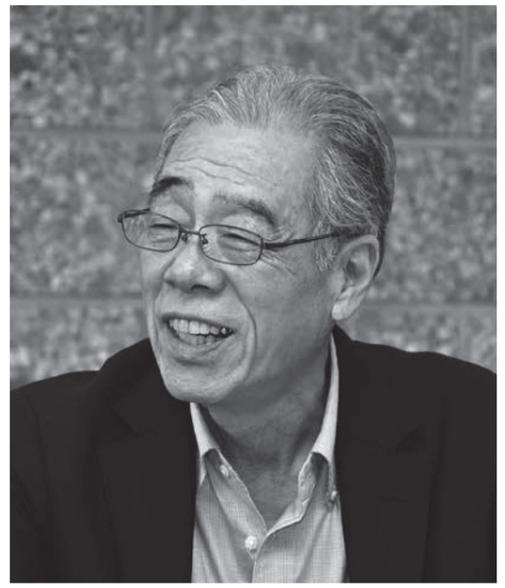
PCB(ポリ塩化ビフェニール)掘り起こし調査を実施
廃棄物対策課指導係
 ☎22・7604
 変圧器、コンデンサーなど、PCBを含む疑いのある電気機器などを使用または保管している事業所を対象に、同調査を実施します。6月から順次、調査票を郵送しますので、必ず回答してください。電気機器の確認は感電の恐れがありますので、管理している電気主任技術者などに、ご相談

へ持参提出
 期6月29日(金)
 ください。

平成31年4月採用予定の市職員医療職採用候補者試験を実施
 総合磐城共立病院総務課職員係 ☎26-3177
 ①職種=薬剤師 ②採用予定人数=8人程度
 試/所 6月30日(土)/総合磐城共立病院
 申/期 総務部職員課または同病院などに備え付けの申込書を同病院総務課へ提出/6月15日(金)
 ※薬剤師以外の職種の試験は、別途実施します。

リレートーク 250

地域の団結力が 防災につながる



馬上昌幸さん
 関田総合自主防災会会長。設立30周年を迎えた同会は、3月に自治体消防制度70周年を記念した(一財)日本防火・防災協会会長表彰を受賞。

Q 関田総合自主防災会の活動について教えてください。
 関田総合自主防災会は、三つの自治会で構成しているため、約九百七十世帯、二千四百五十人が暮らす地域で活動する大きな団体です。そのため、三つの支部をつくり、役員を配置して、役割分担しながら活動しています。全体活動はもちろん、支部ごとにさまざまな訓練や、講話などを行うほか、地元の小学校と連携した活動も行っています。
 Q 活動の際に心掛けていることは何ですか。
 住民の皆さんは、乳幼児から高齢者まで幅広いため、震災のような大きな災害が発生した場合は、それぞれの方が必要とすることは異なります。相手の立場になり、あらゆる方向か



消防署と協力して実施した初期消火訓練

ら物事を考えることで、一人一人に合ったサポートができると思うので、日頃から目線を変えて考え、行動することを心掛けています。
 Q 防災意識を高めていくために大切なことは何ですか。
 近所で助け合う「向こう三軒両隣」の精神です。住民の皆さんに積極的に活動してもらうためには、住民同士の融和を図り、地域の団結力を高める必要があります。そのため、落語や、お笑いステージ、体操教室など、多くの方が集えるイベントを実施するようにしています。イベントを通して知り合いが増え、近所付き合いが活発になることで、活動に参加しやすくなると思います。無理せず自分ができることを考え、実行することも大切です。まずは、



非常食の試食会を通してコミュニケーションを図る参加者

近所の方にあいさつしたり、一人暮らしの高齢者を気に掛けたり、小さなことから始めてみてほしいです。また、郷土愛を育む取り組みとして、地元の小学校などと協力し、児童たちの地域への思いなどをまとめた冊子を作成しました。地域に対する愛着が、地域を守ることに繋がっていくと思います。
 Q 今後どのようなことに取り組んでいきたいですか。
 現在の組織は男性中心となっているので、女性の視点や意見を取り入れながら、細やかな活動やサポートができるよう、組織の中に女性部会をつくりたいと考えています。そして、次の世代に活動を引き継いでいけるよう、さまざまな方と一緒に活動していきたいです。

雨水貯留タンクなどの
設置費用を補助

生活排水対策室経営企画課業務係
 ☎22・7519
 ゲリラ豪雨などの浸水対策や雨水の有効利用推進のため、公共下水道事業計画区域内で、雨水貯留タンクなどを本年度内に設置する方に、補助金を交付します。

本庁舎耐震改修工事に伴う庁舎利用の制限

総務課総務係 ☎22-7401
 防災拠点としての機能などの向上を図るため行っている本庁舎耐震改修工事に伴い、駐車場の減少など、庁舎の利用が一部制限されています。また、騒音や振動を伴う作業を行うことがあり、ご迷惑をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。

コース別硬式テニス
教室を開催

※年度内に設置を完了し、市の検査を受ける必要があります。
 スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎22・7553
 6月14日～7月26日の木曜日（7月12日を除く）
 19時～21時（18時40分から受け付け開始）
 所 総合体育館
 対 中学生以上の市内居住者
 定 百人（当日先着順）
 ※ラケットや、室内用運動靴を持参してください。

木造住宅の耐震化を支援など

住まい政策課 ☎22-1178

○木造住宅耐震診断者を派遣
 対／昭56年5月31日以前に着工された3階建て以下の戸建て木造住宅／20戸程度
 期 6月15日（金）～8月31日（金）
 ○木造住宅耐震改修を支援
 対 昭56年5月31日以前に着工された3階建て以下の戸建て木造住宅で、耐震診断の結果、耐震基準に適合していないものと診断された住宅
 補 3戸程度
 補①一般耐震改修工事＝補助対象経費の2分の1以内（上限100万円）
 ②簡易耐震改修工事・部分耐震改修工事＝補助対象経費の2分の1以内（上限60万円）
 期 6月15日（金）～8月31日（金）
 ○個人住宅のリフォーム工事費を補助
 対 バリアフリー化、省エネ化などのリフォーム工事のうち、来年2月28日（木）までに完了報告ができ、工事代金が10万円以上（消費税相当額を含む）で、市内の施工業者に発注する工事
 補 工事代金の1割（上限15万円）
 期 6月15日（金）～10月31日（水）
 ※個人住宅のリフォーム工事費の補助を希望する方で、昭和56年5月31日以前に着工された3階建て以下の戸建て木造住宅の場合、木造住宅耐震診断者の派遣に申し込む必要があります。申し込み方法など詳しくは、同課へお問い合わせください。



募集

市シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座の受講者

地域包括ケア推進課事業推進係 ☎22・7465
 日 7月2日～25日の月・水・金曜日（7月16日を除く）（全10回）
 時 13時30分～16時30分
 所 常磐公民館
 対 市内居住者で、ボラン

新病院のボランティアスタッフ

総合磐城共立病院総務課総務係 ☎26・6791
 対 心身ともに健康で、月2回以上、平日3時間程度活動できる方
 内 受付等の案内、患者への図書の貸し出しなど

対 ティアで活動する意欲があり、全日程を受講できる方
 定 16人（先着順）
 申 6月15日（金）8時30分から同課へ

親子で学ぶ消費生活講座の受講者

消費生活センター
 ☎22・7021
 FAX 22・0985
 E shohiseikatsu@city.waki.jp
 日 7月24日（火）
 時 13時30分～

15時
 所 生涯学習プラザ
 内 株式の仕組みを学ぶ
 対 小学4年生から6年生と保護者
 定 20組40人（先着順）
 申 ハガキに講座名、住所、児童・保護者の氏名、児童の学年、電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 消費生活センターへ（FAX可）
 期 6月18日（月）～7月17日（火）
 必着

大雨に対する備えを

下水道事業課計画管理係 ☎22-1195

梅雨の季節や台風などの大雨は、大きな浸水被害をもたらすことがあります。日頃から大雨に備え、次のことに心掛けましょう。

○天気予報や気象情報に注意

「自分の住んでいる地域にも大雨が降るかもしれない」という気持ちで、普段から天気予報や気象情報に十分注意しましょう。



○非常時の準備や行動

食料品や貴重品、携帯ラジオなどの準備と避難所の確認を行い、浸水の恐れがある場合は、車の移動や、畳上げを行うなど、自主的に早めの行動を心掛けましょう。



市民プールの利用を

スポーツ振興課スポーツ施設係 ☎22-7504

○いわき市民プール（☎29-1174）
 日 7月1日（日）～8月31日（金）（7月4日の正午～17時、7月27日の9時～18時、7月28日・29日の6時30分～18時、8月19日の6時～18時は25m・50mプールが使用不可。7月30日～8月3日の18時～20時、8月20日の8時～17時は25mプールが使用不可）
 時 9時～20時30分
 料 一般＝320円、小学・中学・高校・高専生＝160円、ウォータースライダー＝1回20円
 ○小浜市民プール（☎54-1891）
 日／時 7月20日（金）～8月26日（日）（幼児用プールのみ使用可）／9時～16時30分
 料 一般＝100円、小学・中学・高校・高専生＝50円
 ※いずれのプールも、土曜日の市内小学・中学・高校・高専生の個人使用は無料です。

お知らせ